

水 と 緑



前橋商工会議所青年部 緑水会

Maebashi Young Entrepreneurs Group Report

51

flow

新代表幹事インタビュー

自然の流れ、不変のテーマ。



現在のYEGの 基礎をつくった 緑水会。

図1

縦の関係

前橋商工会議所
(緑水会からの通称「親会」)



緑詩会
(緑水会OB「特別会員」)

前橋商工会議所
青年部緑水会
(親会の正式な定款に入る)

横の関係

緑水会

群馬県青年部連合会

前橋、伊勢崎、太田、渋川、沼田、桐生、館林、富岡、藤岡の9市青年部
△通称「県青連」△

関東ブロック

群馬、千葉、埼玉、茨城、栃木、神奈川、静岡、山梨の8県青年部
△全国に9ブロック△

日本商工会議所青年部

全国(東京以外)約4000の青年部連合会
△通称「日本YEG」△

福田 本日はよろしくお願いします。さっそくですが、緑水会とはこういった組織なのか伺います。

町田 よろしく申し上げます。我々緑水会は一言で言うと、前橋の20歳から45歳までの青年経済人による異業種団体ですね。で、実は緑水会というのは愛称でして、正式名は前橋商工会議所青年部緑水会となります。

福田 水と緑と詩の街にちなんだネーミングですね。

町田 ええそうですね。商工会議所青年部はYEGとも言って、全国に約400の単会があり、通常は〇〇YEGといった略称を使っています。緑水会のような特別の愛称があるのは前橋ともう一つ位ですね。また前橋はトップの呼称も他と違ってしています。全国ほとんどの単会が「会長」、緑水会だけが「代表幹事」を名乗っています。

福田 全国の中でも特別な存在感がありますね。

町田 実は昭和56年に前橋で第1回の全国大会を開催して、さらに初代の日本YEG会長を当時の緑水会の曾我隆一第2代表幹事が就任された歴史があるのです。

福田 ある意味、緑水会が現在のYEGの基礎を作ったわけですね。ところでYEGとは全国的にはどういう組織なのですか？

図1参照

町田 YEGの単会は東京以外の全道府県に存在します。それらが県単位、さらに地方単位でグループとなり、それら全てが日本商工会議所青年部つまり日本YEG、会員数約29,000人の組織となるわけです。

福田 これだけ巨大な組織の初代会長や第1回全国大会というのは本当に重みのある歴史ですね。

町田 ええ、我々後輩には大きな荣誉ですね。ですが日本YEGとはいわば連絡協議会、単会同士の横の関係と捉えています。

福田 そうすると緑水会にとって縦の、上下の関係というのは？

町田 それは当然、前橋商工会議所となります。われわれ緑水会は通常「親会」と呼んでいますが、数年前に前橋商工会議所の定款に入り名実共に親子の関係となったわけです。

福田 そうすると緑水会とは前橋商工会議所の一部ということでしょうか？

町田 ある意味その通りです。緑水会員も親会の会員として登録されていますので。ですが緑水会としての事業運営は、完全に我々の裁量に任されて独立独歩で行なっています。

福田 会員の皆さんはどういった職種の方が多いのでしょうか？

町田 これは本当に多種多様ですね。また本人の立場という点でも以前は企業の後継者が比率的に多かったのが、最近は自ら起業した方が増えてきていますね。

福田 会員の皆さんは何を求めて、どういう動機で入会されるのでしょうか？

町田 これもまた人それぞれですが、やはり起業家系の人の方が明確な動機を持っていますね。人脈を作りたい、ビジネスチャンスを広げたいといった。むろん前橋市のために貢献したいという動機もありますよね。



自然の流れ、
不変のテーマ。

新代表幹事インタビュー

私たち前橋商工会議所青年部緑水会とはこういった組織か？

こういった人たちがどういった目的でどういった活動を行なっているのか？

市民の皆さんや新入会員、またはこれから入会される方へ「緑水会とは？」を

基本的な部分から、群馬テレビ福田友理子アナウンサーが解き明かしていきます。

平成22年度代表幹事 町田憲昭

マチダマーケティング(株)代表取締役社長

昭和45年10月30日生39歳

平成10年に入会、総務広報委員長を4期、副代表を2期務め、本年度第23代表幹事に就任。緑水会初の親子2代の代表幹事となる(お父様は第4代表幹事)。

群馬テレビアナウンサー 福田友理子氏

メインキャスターを務めるNEWSジャスト6では、県内の出来事から全国ニュースまですべてがわかる50分。月曜～金曜の午後6時、必見デス。埼玉県川越市出身

平成21年度代表幹事の1年を振り返る

『変革と挑戦』の一年と、次世代への夢

今、我々のいる地点はこの緑水会の長い歴史の一通過点にしか過ぎません。だからこそ、時代の流れに立ち向い自ら変革し、そして目の前に立ちほだかる問題や課題に対して失敗を恐れず勇気をもって挑戦し、次世代に向けて更なるステップへと進化していきたいと考えてきました。

そんな状況の中、年度始めに3つの方針とテーマを掲げてスタートしました。第1に、1室5委員会の構成で事業を進行する。各委員会は自分の持つ事業ミッションやコンセプトを時代の背景と照らし合わせ検証し、無駄を省き本来に必要なものは何かを明確にする。原点や基礎となる部分の再認識ができるような「しくみづくり」を行う。第2に緑水会として強固なチームワークの意志を育て、同じ「志」をもつ同士たちの絆を強める。仲間を信じて敬い、お互いの優れた部分を尊重し合う事で縦と横の連携を強める。第3に短期的な目標と中長期的視点に立つことで、これから先に控えている色々な課題や問題の対応をしてゆく。そして、大きな転換期として『変革と挑戦』を実践する年としました。

激動の年と言われた、本当に厳しい時代に前橋商工会議所青年部・緑水会の代表幹事を仰せつかりました。しかし、そんな年回りだからこそ出来たことが沢山あったのではないかと思います。今までの様に予算も十分にあり、家業も安定し、時間にも余裕がある時代なら疑問を抱くことも変えようとすることも無く見過ごしてしまったことがあるかもしれません。



最後に、この一年間会員の皆様には誠心誠意、一生懸命『変革と挑戦』に取り組んでいただきました。皆様の多大なるご協力のおかげで代表幹事としても忘れることの出来ない本当に楽しい緑水活動の日々を過ごさせていただきました。また、重ねて事務局・関係各位のご支援ご協力により、無事終了することができました事に心より感謝をしたいと思います。この会で出会った素晴らしいメンバーを大切に誇りに思い、これからは直前代表幹事の立場で私自身もより一層パワーアップしていききたいと思いますので今後とも宜しくお願いいたします。

これから数年の間で大きな課題や問題にぶつかるとは思いますが、平成22年度は町田憲昭代表幹事の基でメンバー全員が一丸となり誰一人としても欠けることなく町田御興を最後まで担ぎ上げ、この素晴らしい緑水会を支えていってほしいと思います。自分的にはまだまだ、やり残した事は沢山ありますが、次世代のメンバーに夢を託し、この緑水会の更なる成長を期待し精一杯応援をしていきたいと思います。

り組み、変革にチャレンジを続けた1年間であつたと思います。この会で学んだ事を家業や会社を持ち帰り企業の発展へと繋げてもらいたい。そのためには、緑水会は明るく希望のある地域社会づくりをリードし、変化を敏速にとらえ柔軟な対応力を持つリーダー核として次代を担う人材となつていただきたいと期待をしております。難しい事は何もありません、先ずは自ら動き実行するだけです。今後も、会員メンバーはこの緑水会の活動を通して磨かれ、輝いてゆけるものと思ひます。

心地よい 緊張感の中で 一つの方向を 目指す。



福田 なるほど、さまざまな立場の人の色々なニーズに応える魅力が緑水会にはあるわけですね。それでは具体的に緑水会ではどんな活動をしているのですか？

町田 緑水会は本部以下6つの委員会に分かれ全てこの委員会毎に活動するわけですが、その内容は地域貢献や青少年育成といった外向きの事業と、自己研鑽や会員交流といった内向きの事業の2つに大別できます。

福田 前橋まつりや凧揚げ大会も緑水会の皆さんが裏方で活躍していますね。

町田 前橋への貢献も緑水会の大きな存在意義ですが、何よりも会員同士や行政との連携をもって活動することで会員自身が多くの学びを得られる、それによって各々の企業の繁栄へと繋がっていくわけです。

福田 たしかに安定した雇用確保や税収は前橋の発展に必須ですね。

町田 前橋に根付いた各々の企業の繁栄＝前橋市全体の発展ということを常に信じて緑水会は活動しています。そのために重要なことは我々自身の自己研鑽、経営者としての成長ですね。

図2参照

福田 それでは最後に今年度緑水会の目標、テーマをお伺いします。

町田 私が23番目の代表幹事となるわけですが、歴代の代表はそれぞれ活動指針を掲げてこられた、ただ我々緑水会が目指すべきものは、先程申し上げた経済人としての自己研鑽、自企業の繁栄、および前橋市の活性化、これが創立以来三十有余年不変のテーマになります。

福田 なるほど、不変のテーマを目指して毎年様々な活動をされてきたわけですね。

町田 このテーマは山に例えると分かり易いですね。我々緑水会が目指すべき目的を一つの山とします。緑水会はその頂上を目指すわけですが、登り方はそのための手段であり毎年違うわけです。じっくり廻りながら登る、一気に斜面を登る、歩いて登る、車で登る、本当に様々な登り方があるわけです。

福田 つまり地域貢献と自己研鑽を成功させるための手段は何種類もあるということですか？

町田 そうです。この水と緑という会誌にも載っていますが、我々は一年間本当に多種多様の事業を行いますが、これがつまり登り方というわけです。

福田 登り方、事業内容はすべて代表幹事が決めるのですか？

町田 いいえ、私の役目は基本的な登り方だけを示します。そして各委員会が様々なアイデアをもって登っていく、それが一年間でしっかり頂上に辿り着けるよう、代表として引っ張り上げることでいいですね。ですから各委員会が自由に好きなやり方でちゃんと結果さえ残してくれれば良いわけです。

福田 好きに動いていい、というのは逆に言われた方もけっこう大変かも知れませんね。

町田 そうですね、ですが決して無理な活動はすべきではないのです。あくまでも無理のない緑水活動を自然にできるスタイルを望んでいます。今年度の代表幹事として私のテーマは、自然の流れ、自然が一番、全会員が心地良い緊張感の中で一つの方向を目指す、そんな一年間にしていきます。

福田 町田新体制の緑水会の活躍に期待します。本日はありがとうございました。

インタビューを終えて 福田アナの感想

町田代表幹事のお話を伺い、緑水会の魅力やパワーが伝わってきました。「地域貢献」や「自己研鑽」等の為、挑戦を続け様々な取り組みを行う緑水会。「方法は違うけれど、皆一つの頂上を目指す」という言葉が緑水会の溢れるバイタリティーと真っ直ぐな姿勢を教えてくださいました。





ふれあいフェスティバル B級グルメ試食会



第18回上州空っ風風揚げ大会in前橋



卒業生送別記念事業



赤城不動の滝で心身を清めよう会



第65回定時総会



ファミリー親睦例会

3

2

1

12

11

10

9

8

7

6

5

4

緑水会の主な行事

- 24日 第66回定時総会
- 20日 MUM北関東3県県庁所在地商工会議所青年部連携事業(水戸市)
- 19日 地域委員会・広報委員会合同視察研修(19日～20日)
視察先：朝日新聞社之元日本放送協会厚木シロロホルモン
- 5日 第29回全国大会 えひめ松山大会(5日～7日)
- 23日 新入会員研修会
- 14日 第17回上州空っ風風揚げ大会in前橋
ふれあいフェスティバル B級グルメ試食会
- 22日 MUM宇都宮会議 前橋水戸・宇都宮YEG連携構想
- 7日 新春例会
- 19日 青年部クリスマスパーティー
テーマ：「緒が楽しい、みんなが集うクリスマス」
- 9日 群馬県青連若手後継者等育成事業 経営講演会
講師：日本銀行前橋支店 支店長 柴山 卓也 氏
- 5日 第2回地域活性ワークショップ
- 27日 卒業生送別記念事業 沖縄本島(6日～8日)
合同親睦例会
- 12日 第2回緑水会 & 群馬ダイヤモンドペガサス少年野球教室開催
全国会長研修会議 奈良まほろば大会(27日～28日)
- 24日 第1回地域活性ワークショップ
「B級グルメで街おこし」
- 9日 関東ブロック大会静岡大会(9日～10日)
第61回前橋まつり(10日～11日)
- 10日 第3回経営勉強会「滝行にチャレンジ」
赤城不動の滝で心身を清めよう会
- 5日 第2回地域勉強会
講師：日本ベジタブル&フルーツマイスター 田村善男氏
- 24日 経営例会
テーマ「緑水会員としての心構え」
講師：田中 幸・都丸和俊・小曽根英明先輩
- 8日 第54回前橋花火大会
- 28日 全国会長研修会議誘致検討委員会発足
- 5日 第3回環境奉仕活動例会(七タまつりクリーン運動)
- 12日 第2回MUM前橋会議 前橋・宇都宮・水戸YEG連携構想
- 15日 第2回経営勉強会
テーマ「制度融資&助成金」
講師：三輪委員(経営)、須田(事務局)
- 24日 第1回経営勉強会 座禅会
会場 曹洞宗 高峯院
- 13日 第65回定時総会
- 19日 第1回地域勉強会
テーマ「富士宮に学ぶ前橋の地域発展」
講師 富士宮やきそば学会運営専務 渡辺孝秀氏
- 24日 ファミリー親睦例会
そば打ち体験教室
- 19日 第18回ローズ・クイーンコンテスト1次審査
- 6日 新年度4月例会
- 5日 第18回ローズ・クイーンコンテスト1次審査

年表：21年度活動

HISTORY 2009 - 2010

前橋市の主な行事

- 赤城南面千本桜祭り
大胡クリーンラワー牧場さくらまつり
第10回前橋シティマラン
敷島公園まつり
- 赤城神社参道松並木ウォーキング
ばら園まつり
第3回赤城山トレイルランニングレース
赤城山つじまつり
- 田口町はたるまつり
- 前橋七夕まつり
大胡祇園まつり
- 前橋花火大会
群馬ドキュメンタリー映画祭
ホリデーイン前橋
月田近戸神社秋季祭(さくら)
- 前橋けやき並木フesta2009
喰れ!!上州太鼓in前橋フラザ元氣21
- 第32回前橋菓子まつり
第61回前橋まつり
上毛電気鉄道感謝フェイイベント
「マンドリンのまち前橋」朝太郎音楽祭2009
- るなばあく開園55周年記念セレモニー
フェスティバルinUJIM(第12回富士見産業祭)
前橋大西祭
前橋ウォーキングジャンボリー
- 第52回全国日本実業団駅伝ユニバー駅伝開催
前橋初市まつり
- 第21回赤城山雪まつり
第50回全群馬近代けしこシケル
- まえはサイクルフェスタふれあいサイクリング
駅からハイキング「桜咲く朝太郎の散歩道」
前橋中心商店街 ツナガリズム祭り

T O P I C S

- TV…天地人、JIN-仁-、MR.BRAIN、WBC世界フライ級タイトルマッチ 内藤×亀田、第60回紅白歌合戦、2009ワールドベースボールクラシック 日本×韓国
- 書籍…＜芥川賞＞磯崎憲一郎「終の住処」/＜直木賞＞北村薫「鷲と雪」 佐々木康「廢墟に乞う」 白石一史「ほかならぬ人へ」/＜2009年年間ベストセラー＞村上春樹「1Q84」
- ビジネス書籍…「脳にいいことだけをやりなさい頭のいい人は「脳の使い方」がうまい!」 マーシー・シャイモフ 著 茂木健一郎 訳 三笠書房/「誰とでも15分以上会話がとぎれない話し方66ルール」 野口敏 著 すばる舎
- 言葉…政権交代、こども店長、事業仕分け、新型インフルエンザ、草食男子、脱官僚、派遣切り、ファストファッション、ぼやき、歴女(レキジョ)
- 日経平均株価…10,198円(1/29終値)
- 円相場(ドル)…89.57円～90.30円(1/29)
- 2009年 4月 北朝鮮「テポドン2」発射、日本上空を通過
スマップ草薙剛、公然わいせつ容疑で逮捕
イチロー-3086安打、日本プロ野球記録を更新
- 5月 新型インフルエンザ流行、国内初の感染者
高速ETC「1,000円」スタート
裁判員制度スタート
韓国の盧武鉉前大統領、山で飛び降り自殺
- 6月 マイケル・ジャクソンさんが死去
米GM経営破たん
プロレスラー三沢光晴さん死去
全盲ピアニストの辻井伸行さん、米コンクールで優勝
- 7月 46年ぶり皆既日食
ガンダムお台場に立つ
- 8月 衆議院総選挙で民主党大勝利、政権交代へ
押尾学、酒井法子、薬物事件で逮捕
金大中前韓国大統領死去
- 9月 民主、社民、国民新党の連立による鳩山政権が発足
前原国交相、ハツ場ダム建設中止を発表
- 10月 マイクロソフトWindows 7世界同時発売
中川昭一元財務相が死去。
オバマ米大統領、ノーベル平和賞受賞
- 11月 事業仕分けスタート
プロ野球日本シリーズ、巨人が7年ぶりの優勝
- 12月 ゴルフ石川遼、最年少賞金王
2008年を表す漢字「新」
- 2010年 1月 ハイチでマグニチュード7.0の大地震が発生
日航、会社更生法を申請
- 2月 横綱朝青龍が引退
チリでマグニチュード8.8の大地震が発生
冬季五輪バンクーバー大会開催
トヨタ社長、リコール問題で米議会下院公聴会に出席

事業委員会

委員長 中田和郎
(有)ナカタ

一番の思い出は何と言ってもローズ・クィーンコンテストの準備。力無さと委員長の責任の重さを痛感したスタートでした。最終選考会は初めての会場となる元氣21にて行いました。緑水会&ダイヤモンドベガサス野球教室も昨年担当メンバーからアドバイスを頂き盛大に開催することができました。風揚げ大会では予算段階から本部の皆様には大変ご尽力頂きました。委員会で知恵を出し合い何とか行う事ができました。3つのイベントの全てが対外的なものであり会員の皆様の協力を頂かなければ出来ないものです。本当に感謝です。代表の期待には応えられなかったかもしれませんがこの一年で少しは成長できたのかなと思っています。ありがとうございました。

地域委員会

委員長 倉林 健
(有)おとね花ショップ

平成21年度地域委員会は、5月に富士宮やきそば学会運営専務の渡辺孝秀氏を迎えての地域勉強会。7月に環境奉仕活動例会で七夕期間中の中心市街地を回遊しながらのゴミ拾い。10月、12月に市民参加型の地域活性ワークショップ。2月に上州空っ風風揚げ大会中の試食会を開催しました。名物料理創作の資料と地域勉強会での資料を基に1年間B級グルメに携ってきました。食品開発の難しさやワークショップにおいての人集めの難しさを痛感しました。

1年間の個人的な感想は、地域メンバーのモチベーションの高さに委員長である私が引張っていてもらったような気がします。人間関係の重要性や役という重みを再認識した1年だったように思えます。

経営委員会

委員長 新井義宗
群央繊維工業(株)

前田修代表幹事の旗の下、経営委員会を皆で盛り立てて1年が過ぎ去ろうとしています。今年度の経営は精神力が不可欠と言う観点から知識的、精神的に鍛錬する事を掲げました。6月に座禅会を開催し、自分自身を再認識する機会を得ました。7月には融資制度や金利・助成金等の勉強会をしました。また9月には赤城山・不動の大滝で滝打ちを行い、落差40メートルから落下する水圧と結界のある聖域は恐怖すら感じました。そして、経営例会には、歴代の3代表幹事を迎え篤く語って頂き、12月は、日銀の前橋支店長に講演をしてもらいました。最後にメンバーの理解と協力があったからこそ有意義な一年が過ぎました。ありがとうございました。

会員委員会

委員長 塚越正浩
(株)塚越屋

経験と人脈。これは私の人生のキーワードです。21年度の会員委員会活動を振り返ると、まさにこの言葉のもと1年間を送れた気がします。初めての委員長。その立場で行ったそば打ち体験教室・前橋まつり祇園山車・クリスマスパーティー・新入会員研修会。委員長として事業を行うことが全く今までとは違うもの感じられ、自分自身にとって本当にいい経験をさせていただきました。そして何よりも根底を支えてくれ、助けてくれた副委員長、理事の方々を含む総勢33名の会員委員会メンバーとの楽しい交流。新年度から数えると20名の新入会員とも巡り合うことができました。緑水会と全会員に心より感謝感謝です。皆様ありがとうございました。

広報委員会

委員長 塩谷勝利
(株)ヌードウェア

4月の新年度例会、ローズ本選の取材に始まり、5月は会員親睦例会、その後も坐禅会、クリーン作戦、滝行などあらゆる事業を取材し、今年度始めた会報誌、緑水インサイダーへの掲載やプレスリリースの発行、各委員会への画像の提供など、各事業の広報面をアシストすることができました。会報誌の原稿作成や情報収集も委員で分担し、各々が広報の役割を理解し頑張ってくれました。担当した合同親睦例会では、会員&広報の出し物など多くの方が楽しんで頂けたのではと思ってます。そしてこの水と緑51号。ご覧の通り素晴らしい仕上がりになりました。広報委員のみんなと各委員会の皆さんに感謝し、事業報告といたします。みんな〜、ありがとう!

総務室

室長 阿部知章
(有)徳米

「総務委員長は代表幹事の女房役」という言葉を何度となく先輩方から教えられましたが、総務室長を仰せつかって役員会承認直後より、事業計画、本会計、特別会計予算の作成という、会の根幹をなす部分に前田代表幹事とともに携わらせていただいたことが懐かしく感じます。4月新春例会に始まり、6月決算総会、前橋まつり緑水みこし運営、1月新春例会、そして、3月予算総会等々、息つく暇なく巡ってくる事業。また、毎月行われる役員会、総務室会議。面倒な注文を出されても惜しめない協力してくれた5名の委員長や総務室のメンバー、そして、事務局の皆さんのおかげで大きな問題もなく乗り切れた気がします。本当にありがとうございました。

WORKS REPORT

平成21年度委員長事業報告

nakata kazuo



kurabayashi takeshi



arai yoshimune



tsukagoshi masahiro



shioya katsutoshi



abe tomoaki



平成22年度前橋商工会議所青年部組織図

ORGANIZATION DIAGRAM



年度別名簿

■ S40年度生 阿久津 洋 大島 昭夫 小倉 秀之 角張 智之 木暮 一裕 田村 幸雄 中田 和郎 堀 三男 前田 修 町田 信明 三輪 洋之 ■ S41年度生 井坂 孝次 稲村 啓 海老沼孝之 大崎 政俊 重田 好文 中村 丙午 根岸 雅一 星野 洋一 八木原重雄	■ S42年度生 新井 義宗 大澤栄一郎 桑山 勇一 富澤 吾一 深澤 和之 深澤 哲生 森本 克哉 ■ S43年度生 岸部 平 長坂 雅紀 中津山俊輔 林 豊 福田 聡樹 星野 大輔 吉田 将輝 ■ S44年度生 安孫子 健 阿部 知章 池下 敦洋 池田 広之 井上荘志郎 木村 道俊 佐川 哲一 佐藤 敬 塚越 正浩 寺澤 達也	■ S45年度生 植木 威行 川本 憲和 久保田雅幸 後藤 寛之 寺島 崇雄 永井 鉄平 町田 憲昭 宮下 博和 ■ S46年度生 伊藤 貴宏 井上 直也 岩井 俊次 曾根 利光 本多 秀彰 宮下 学 ■ S47年度生 内山 郁 岡村 好樹 神澤 敏夫 倉林 健 塩原 健 高野 和之 田仲 恒夫 寺沢 勇 中嶋 薫	■ S48年度生 五十嵐勝治 亀井 太一 久保 誠 関 直人 立見 公一 鳥越 淳司 中嶋 薫 野村 雅弘 山口 拓也 ■ S49年度生 鷹橋 英治 萩原 勝 羽生田泰文 平形 敦史 柳井 誠一 ■ S50年度生 池津 崇延 遠藤 宗司 中嶋 伸二 藤咲 英樹 牧口 幸弘 町田 晶也	■ S51年度生 天田 洋平 宇野 友洋 高橋 功二 渡邊 辰吾 ■ S52年度生 小林 祐介 韓 真希 高橋 慎二 吉井 梢 ■ S53年度生 林 和典 綿引真之介 ■ S54年度生 小池 常雄 田子 宏美 ■ S55年度生 樋口 拓人 藤生 武久 渡辺 大介	■ S56年度生 長島 毅 若井 良昭 ■ S57年度生 市川 麻紀 今井 宏紀 ■ S58年度生 市村 豊嵩 門倉 稔 ■ S59年度生 高木 則之 ■ S61年度生 下山 達也 船山みなみ
--	--	--	--	---	--

平成22年度前橋商工会議所青年部 緑水会

NEW MAEBASHI YOUNG ENTREPRENEURS GROUP STRUCTURE

総務委員会 委員長 高野 和之 (株)高野商店
日々勉強!マイペースで頑張ります。

広報委員会 委員長 福田聡樹 (株)福田不動産
見る、聞く、考える、話す、撮る、書く、とにかく動く。

会員委員会 委員長 宮下 学 宮下工業(株)
盛り上がっていきましょう!

経営委員会 委員長 小林 祐介 小林工業(株)
年下だからって遠慮せずがんばります!

地域委員会 委員長 新井 義宗 群央繊維工業(株)
地域作りは、人作りから。

事業委員会 委員長 町田 信明 (株)ブレーストーミング
緑水会メンバーであることを実感できる事業委員会になりたい!

副代表幹事 池下 敦洋 池下工業(株)
時代感・構想力を持ち、判断・決断・断行(実行)で行きます。

副代表幹事 阿部 知章 (有)徳栄
委員長の補佐役として目立たずやっています。

副代表幹事 永井 鉄平 (株)永井組
自分らしさを忘れずに代表幹事をサポートしていきます。

監事 角張 智之 (株)ヤマニ熱工業
監事講評、私も楽しみです。

監事 稲村 啓 (株)丸大オヲツヤ商店
時代に合った監事を目指し頑張ります。

前列左から：阿部知章、前田 修、町田憲昭、池下敦洋、永井鉄平
後列左から：宮下 学、新井義宗、高野和之、角張智之、稲村 啓、福田聡樹、小林祐介、町田信明





竹村 修
大黒食品工業(株)

緑水会に入って一番思い出深いのが、「上州麦豚うどん」の開発と販売です。

緑水会30周年記念事業のお土産として、検討できないかと当時の石井代表幹事よりお話を頂いた時、群馬の即席めんメーカーとして、地元のB級グルメカップ麺の開発を考えていたこともありお受けさせていただきました。

実際に開発が始まると、原料の問題、開発の問題、生産・納期の問題など困難な事情が多々発生し、田島直前や前田代表幹事にも大変なご心配をおかけしました。

しかし会員の皆様のお力で10,000セットを1,000円で完売でき、かつグッドデザイン群馬の栄誉を勝ち取ることができました。嬉しかったです。

最後にこの場を借りて改めて皆様にお礼を申し上げお別れのあいさつとさせていただきます。



田島宏明
(株)田島屋商店

入会当初はトゲトゲしてツンツンしていたようですが、緑水会活動を通じて多くの感動を得て、苦難を乗り越えて、少しはカドがとれてきたようです。

打ち上げでSARSの真っただ中に厦門へ突入した委員長時代、好き勝手にメンバーをまきこんで30周年記念誌を制作した副代表時代等々、我儘な面も多々ありましたがご容赦を。

代表幹事時代には言い尽くせぬほどの経験をさせていただきました。「若いうちの苦労は買ってでもせよ」の本意がわかってきたような気がします。機会を与えていただき、支えていただいたことに心より感謝し御礼申し上げます。

緑水会活動の魅力は多少(かなり?)無理をしながらでも参加し、多くのメンバーといろいろな話をし、時間を共有することでみえてきます。緑水会がいつまでも『熱き語らいの場』であることを期待いたします。



伴 卓
(株)両毛製作所

いや～～～楽しかった!

勉強になったとか、いい経験ができたとか、メンドクさかったとか、色々な想いがあるけれど、最後に残るのは「楽しかった!」。もちろん寂しさはある。でも、適度な新陳代謝があり、社会との関係を大切にする。これは組織が存続するための必要条件でしょう。これができない組織はいつか陳腐化し、社会から必要とされなくなってしまうから。現役のみなさんには緑水という「場」を大切に使って色々な経験をしていただきたい。楽しいかツマラナイか、勉強になるかならないかは全て自分次第です。その上でこんな時代、たかが緑水どうせ45歳でお終いだ。くだらない小さなことに囚われず、本質を考えましょう。守るべきことと変えるべきことを見極めていってください。最後になります。先に卒業された方々も含めメンバーの皆さん一人一人に感謝いたします。また、歴代事務局の皆さんありがとうございます。そして、今後はうさくてワガママなOBになることを、ここに宣言して卒業します!!



松下俊宏
(株)プロフォーム

緑水活動を通じて出会えた人たちによって、無事に卒業を迎えられる事に感謝申し上げます。

入会時は会社を設立してまだ2年目ということもあり「水と緑」の新入会員PR原稿では、「会社の継続あってこそ、緑水活動にも参加させて頂ける」と言う内容を書いたことを思い出しました。そしてまた卒業の原稿を書くに当たり、卒業後もこの会に関わっていく為には、入会当時と同じく「会社の継続」という事を改めて再認識する良い機会となりました。

ここ数年緑水活動には積極的ではありませんでしたが、担当委員会の委員長はじめメンバーの方々には温かく接して頂いたことに感謝し、これからの緑水会が活発で楽しい会になることを祈っております。ありがとうございました。



三輪田 聡
タチバナ自動車工業(株)

緑水入会から12年が過ぎ卒業する年齢になったことを寂しく感じます。

入会当初は会議所や緑水の事を何も知らず委員会、例会にちょっと緊張しながら出席していたのが昨日の様に思い出します。

ある先輩から「お前も委員長にならないと成長出来ないぞ!」と言われ40歳の時に委員長に指名され人を動かす事、意見の調整をする事の重要性を学びました。またOB、現役会員の皆さんには社長就任時や社屋移転時にはご協力、アドバイスを頂き緑水会の偉大さを感じました。卒業生旅行も普段行動を共にしない同級生達と楽しく過ごせた事は良い思い出となり同行して頂いた会員の皆さんにも感謝いたします。

これからはOBという立場から皆様のご活躍を陰ながらお祈りいたします。

最後になりますが会議所職員の皆さん緑水会の皆さん楽しい時間を大変有難うございました。

VOICE 長い間お疲れさま 卒業会員よりひとこと from graduates



阿久津和彦
(有)ケープランニング

ありがとう!!

この一言、この感謝の気持ちが、私の緑水会と携わってきた約13年間の思いです。

先輩によく叱られました。無理難題も突きつけられました。委員長時代には後輩からも注意されました。その肥やしがあるからこそ、今の自分があるのだと思います。たくさん仲間と出会えたこと、すばらしい財産となりました。組織論、社会人のマナーなど学べ、そのお蔭でPTA会長やら組合の部会長やら大役をさせていただくこともできました。

また、家族にとっても緑水会はとても楽しみの場でもありました。盛大なクリスマス例会、凧揚げ大会、ます釣り大会など私だけでなく、妻や子供達にとっても楽しい思い出となっています。子供が親に付いて来てくれる時間は、振り返ってみると短いですよ。これからも家族も楽しめる楽しい行事は残して欲しいですね。



小野靖浩
(株)高取製作所

平成13年から約9年、群馬出身ではない私にとって、諸先輩方をはじめ、パワフルで個性的な大勢の地元の方々を知り合うことができたのも、本当に緑水会のお蔭と深く感謝しております。

事業の委員長の時は、6月に先代の社長が亡くなり社長交代、タイへの海外視察やローズ、ご存知の凧や、雨中での鼓笛などハブニング続きでしたが、皆様のご協力を得て終え、今となっては忘れることの出来ない良い思い出となっています。

この間、どんな時も緑水の仲間と話し、アドバイスをいただき、ずっと助けていただけたので、何とか最終年度の監事役まで終え無事に卒業することができたのだと思っています。

言いたい放題・やりたい放題の私を温かい目と寛大な心で接して下さいった緑水の皆様には本当に心から感謝し御礼申し上げます。ありがとうございました。



北爪英樹
協和産業(株)

私が緑水会に入会したのが平成4年2月、27歳の時でした。入会して数年間、幽霊会員続けていたことを覚えています。その後徐々に参加するようになったものの優等生とはいかず、頼りにならない私に温かく応じてくれた会員の皆様に感謝しております。

平成19年の会員委員会委員長の時に、クリスマスパーティーで意外な?和太鼓で盛り上がり会場が総立ちになりウェーブ・・・と、まではいきませんでしたが(笑)、そこそこ楽しんでもらえたかと思います。

いつの間にか18年の月日がたっしまい、残念ながら卒業年度となってしまいました。

会議はほとんど、飲みに行った回数は数知れず、すばらしい仲間や先輩方と出会い、また、緑水会の活動を通じて多くの経験をさせていただきました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

これからは、OBとして、緑水会を見守っていきたいと思います。たまには誘ってね。



塩谷勝利
(株)ヌードウェア

緑水会での5年間、ヒジョーに楽しかった!どうもありがとう!

近い世代でこれだけ多くの異業種の経営者と出会い、それぞれがいろんな考え方で存在していて、当然価値観も違ったりするけれど、意見の違いをちゃんと話し合うとか、いろんな面で緑水会ってけっこう「オトナな空気」が流れていると思うんです(まあ大半はいい歳だし)。ここで出会えた多種多様な考え方やキャラクター、これはなかなか得難い!一緒に酒呑んでハジけるのも楽しかったしね!最後に、デザインに関わることでは随分ウルサイことを言わせていただきましたが、これからもどうにか機会を作り、言わせていただく所存です!

とにかく、皆さんと出会えてよかった!これからもっと地域が、国が、人生が、楽しくなるようにして行こうよ!

そして、カッコいいオトナになろうぜ～!

ROSE QUEEN

「1年を振り返って」



六本木真美

何かに踏み出すきっかけもなく、ただ単調な毎日を過ごしてきた私に、前橋観光特使『ローズクィーン』という何だかわくわくしそうな名前の襷がかけられました。ローズに選ばれた日、制服等の採寸をしてもらい、まるでシンデレラに仕立ててもらった様でした。ローズとしての1年間、本当に楽しく過ごすことができました。普段の生活では華やかさとは無縁の生活で、懇親会やクリスマス会では、まさにシンデレラのような気分でした。PR活動でも、テレビ・ラジオ収録他、様々な貴重な体験をさせていただきました。活動を通して前橋の知らなかったことを知り、前橋の良さを再認識することができました。シンデレラが普通の女の子に戻るように、私の『ローズクィーン』としての任期も終えようとしています。緑水会の皆様、事務局の皆様、そしてローズの関根さん・金澤さんに出会えたことをとても嬉しく思います。ローズに選んで下さり、いつも温かく見守っていただき、ありがとうございました。



関根千尋

私は最終審査で名前を呼ばれた瞬間にとっても嬉しい気持ちが入り上げてきた半面、不安からローズクィーンに対するプレッシャーを強く感じました。そのプレッシャーに戸惑いながらも日々は過ぎ、研修・イベントといったステージをこなす度にプレッシャーはローズクィーンとしての自覚や責任感に変わっていききました。観光特使として前橋をPRしていく事はもちろんですが、私自身まだ知らない前橋を知っていききたいと思いながら活動をしてきました。その中で想像していた以上に私の知らない前橋の顔があることに驚きました。この驚きはもっと知りたいという気持ちへと変わり、色々な前橋の顔を知れば知るほど前橋の素晴らしさを実感しました。この素敵な前橋をたくさんの方々を知ってもらう中で人との出会い・交流があり、その体験は私にとってたくさんの貴重な経験となりました。第18代ローズクィーンとして活動出来たこの経験は私の人生の中で本当にかけがえのないものとなりました。このような素晴らしい機会を与えて下さった皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



金澤安里

私はローズクィーンのお仕事を通して、たくさんの素敵な出会いを経験し、自分自身と向き合う機会を与えて頂いたように感じます。これまで何気なく参加していた前橋市の行事が、こんなにも多くの方々の協力の下で成り立っていたのだということを知りました。また様々なイベント出演の中で、相手の方の笑顔を見ることが出来た時や「ありがとう」という言葉を掛けて頂いた時に、自分の行動一つでコミュニケーションに深みが増すことを実感し、温かな人との触れ合いを通して前橋市がより好きになりました。このような活動が出来たのは、常に優しく見守り、ご指導してくださった緑水会の皆様のおかげであることに心から感謝致します。任期が終わっても、気持ちはローズクィーンのままだに…前橋市と緑水会のより一層のご発展を応援していきたいと思います。一年間、本当にありがとうございました。

この「水と緑」には、私たちが1年間何をやってきたのか、そして次年度何を目指すのか、全てを記した「緑水会の姿」そのものです。前々年第49号からの画期的なリニューアルは、斯道のプロである塩谷委員長長のデザイン構成力があればこそ為し得ることができました。塩谷委員長長の卒業後「広報委員会を引き継ぎますが、少数精鋭とか見栄張って人員も半減したりして、まあどうにかなるさ」とカラ元気でお口吹けば、目の前には自分で植えた次の道。新しい仲間と次回第50号もヒシッと作りますが、最初に言っておきます。本当にめんなさい。平成22年度広報委員会 委員長 福田聡樹

編集メンバー
三輪田聡 角張智之 植木成行
天田洋平 八木原重雄 星野洋一
宇野友洋 高橋功二 渡辺辰吾
田子宏美

編集後記

From Editor

約3年半前くらいですかね？当時の総務広報委員会、町田委員長（現代表）や田島さん当時副代表を中心とした委員会メンバーで、「会報誌か、広報誌か？」「内向きか、外向きか？」などあれこれ話し合い、水と緑制作小委員会、林委員長を組織し、水と緑はリニューアルされました。当時、会の諸事情を知らない僕は、無邪気に「カラーでやりたい！とか「対談がやりたい！とか、随分好き勝手言わせてもらいましたが、デザインを担当し今水と緑のカタチを作りました。まだまだ発展途上でやれることはいっぱいあるし、次年度、更にもっと未来へと、ガンガン進化し続けてください！最後に広報メンバーへ。もう何も言うこと無けれど、本当にありがとうございました。平成22年3月吉日 平成21年度広報委員会 委員長 塩谷勝利

Welcome New Members !

新入会員紹介

平成21年度入会された会員を紹介します。
(平成21年12月役員会承認まで)



安孫子 健
(協)前橋商品市場



市村 豊嵩
(株)市村建設



伊藤 貴宏
(有)プログレス



今井 宏紀
(有)フラワーショップいまい



岩井 俊次
(有)群馬消毒



小倉 秀之
(株)群馬アイエス



川本 憲和
中央総合教育サービス(株)



桑山 勇一
オートボディーユウ



佐川 哲一
群馬ヤクルト販売(株)



下山 達也
(株)アシスト企画



長島 毅
(有)桃乃木



樋口 拓人
げんき堂まえばし整骨院



深澤 和之
(有)ディーブローカーズ



山口 拓也
合同会社ライフ

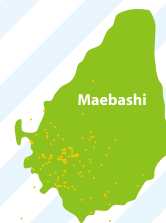


渡辺 大介
(有)渡辺沖次郎商店



綿引 真之介
ワタビキミート(株)

join ryokusui



110人の若き
企業者ネットワーク

さまざまな人との出会いを通して人の輪を広げ
地域イベントを通して前橋の活性化を目指そう



緑水会のメインイベント 前橋まつり

緑水会の年間活動の中で最も大きな行事が10月の「前橋まつり」。参加者や観客の皆さんに安全にかつ楽しんでもらえるよう、緑水会メンバーが各方面と連携して運営・警備を行なっています。前橋市のホームページに緑水会が作製したお祭りガイドが掲載されていますので是非ご覧ください。

<http://www.city.maebashi.gunma.jp/ctg/Files/1/07400136/attach/H21ryokusuipanhuh.pdf>

祭りのフィナーレには我々緑水会神輿も出陣、女性会員や会員のご家族も参加して大トリを飾ります。お祭り好きの方、ぜひ緑水会で一緒に盛り上がりましょう！

さまざまな交流の場です！

情報交換の場

各委員会はもちろん、ウェブサイト(会員専用)においても「熱き語らいの場」になっています。メンバーによるさまざまな意見交換や議論が活発に行われていて、疑問や質問などについても先輩たちが応えてくれます。あなたも緑水会メンバーとなり、情報交換の場に参加してみませんか？



各種勉強会

緑水会では経営知識習得の一環として毎年定期的に様々な勉強会を行っています。毎回、各分野で活躍をする方々を講師として招き、明日の経営に繋がる大変興味深い話などをしていただいております。講師を交えての様々なディスカッションを通じて、会員同士がお互いの考え方や理念を学び合い、吸収し合う自己研鑽の場ともなっております。中には勉強会から発展して地域を巻き込んだ一つの町おこしプロジェクトになる事もあり、前橋の新たな文化の誕生の礎ともなる緑水会活動の中でも大変重要な場となっております。



Q&A

Q1. 緑水会って何をしているの？

A. 地元の青年経済人が資質を研鑽する会です。会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな郷土づくりに貢献しています。

Q2. 集まりは必ず出ないとダメなの？

A. 基本的には毎月2回程度、仕事優先で出欠は自由ですが、多くのメンバーが自分の時間を自己管理して積極的に参加しています。

Q3. 上下関係はどの様なもの？

A. 大人の会として常識的な礼節はありますが、みんな和気藟々と交流しています。

Q4. 40歳過ぎてからの入会は大丈夫ですか？

A. OKです。45歳で卒業ですが、その後も「緑詩会」というOB会で交流しています。

Q5. 入会方法は？

A. このページ下部のウェブアクセスもしくは事務局へお電話を。お気軽に何でもお尋ねください！

Q6. 入会のメリットは？

A. メンバー各自がさまざまなメリットを見出していますが、共通するのは経済人として視野が広がることと、100人を超える異業種の仲間との人脈は、他では得られない財産となるでしょう。

入会案内

当会では、前橋市在住もしくは、前橋市内にて事業を営んでおられる方を対象に広くメンバーを募集しております。

会員条件

- 前橋市在住もしくは、前橋市に法人がある事業者もしくは、その社員。
- 満20才以上満45才未満の方。

message

会員委員長 宮下 学

会員委員会は新たな会員の方が所属する委員会です。主に会員同士の親睦交流に関する行事を受け持ち、同時に緑水会のさまざまな事業にも参加できます。入会される方にとっても、我々にとっても、人脈を広げるということは、ビジネスや自身の成長に繋がる出会いがきっとあるはずです。是非、ご入会をお待ちしております

<http://www.maebashi-yeg.com> TEL. 027-234-5111